

2019 年度 第 3 回 運営委員会 議事録

日 時 : 2019 年 11 月 3 日 (日) PM 1:00~5:00

場 所 : 京都教育文化センター 204 号室

出席者 : 片岡、齋藤、坂爪、ツツミ、野嶋、花原、ふじい、三田村、武蔵
(あいうえお順)

議 題

1. 会員の動向

休会中の田中良平氏が、10 月 8 日にご逝去され、葬儀は家族のみで行われた。

田中氏は名誉会員であり、本会規定により 5 万円のお香料をお渡しする。

(坂爪氏に依頼する)

2. オーストラリアお返し展について <武蔵氏>

お返し展は現在も開催中であるが、9 月 20 日のレセプションや 9 月 21 日のレクチャーとシンポジウムも盛会のうちに終えることができた。その様子は WEB にもアップされている。黒崎先生の訃報と会の閉会についても伝えたところ、大変残念がられていた。

今回のお返し展で作成された図録は、お返し展出品者分を 10 (豪ドル) (半額) + 送料 でオーストラリアから購入し、小品展や総会等を通して出品者へ配布する。

3. 黒崎先生のお別れ会の報告 <武蔵氏>

・「アゴラホール」でのお別れ会参加者は約 160 名。

「REATA (れあた)」での偲ぶ会参加者は約 35 名。

和やかで温かなお別れ会を行う事ができ、費用も予算内で納めることができた。

・河内成幸氏から偲ぶ会宛てに、1 万円が寄せられた。お別れ会終了後のため、会計へ入金処理した。

4. JARFO 京都画廊 秋の特別展について <野嶋氏>

- ・会 期 : 2019年11月26日(火)~12月8日(日)
- ・参加者 : 石井誠、岩崎咲子、武田あずみ、ツツミアスカ、野嶋革、目良真弓
- ・最終日12月8日、15時から会場に於て、クロージングパーティーを行う。
- ・特別展の予算は当初50,000円のところ65,000円となり、増分は会で負担する。
- ・特別展の内容はWEBにアップする。

5. 2020年JARFO主催の小品展について <片岡氏>

- ・JARFO 京都画廊は都合により、今年末で閉館予定。
従って2020年の小品展の会期や場所は現在未定である。(12月中には確定との事)

6. 閉会展について

- ・ギャラリー・ヒルゲートでの閉会展は 2021年2月2日(火)~2月7日(日)
1階、2階の両方を使用。
- ・JARFO 京都画廊での閉会展については、前記のように現在未定であるため、別途、代替会場を再考する必要がある。⇒ギャラリー恵風に打診。<武蔵氏に依頼>
- ・事務処理的に閉会展は2021年2月までに開催されるのが好ましい。
閉会展終了後、閉会の為の総会を開催、その議事録と閉会の挨拶状を会員全員と関係画廊等に送付し、完全な閉会とする。

7. その他

- ・今後、京都十景の管理を齋藤氏の負担軽減のため事務局に委託される。
京都十景の在庫は三田村で管理し、資金管理は事務局会計の花原氏に依頼する。
閉会時に残った在庫については、京都十景の参加作家に物納で配布される。
京都十景発刊終了のお知らせについては、第7集購入者に送付する。
- ・次回運営委員会は2020年4月末に開催予定

(文責: 三田村)